

illuminati



illuminati

illuminati



illuminati

こんにちは、ユキヲです。
もうすっかり冬ですね。
これからもどんどん寒くなりますよ。
だから寒くないように暮らして下さい。
暖房とかつければ大丈夫だから。
あのハロゲンヒーターってのがなかなか
良いらしいですよ。

さて今回は月詠本です。
もし原作やアニメ版とか知らない人が
読んだら「耕平」ってキャラは変態なのかと
思うかも知れませんが、彼は全然変態じゃないです。
超普通の人。
僕が勝手に変態っぽくしただけだから。
やっぱり自分が変態だと
無意識に変態を描きたくなるの
かも知れませんね。
僕は別に変態は悪い事じゃないと
思うんですよ。
むしろ崇められる存在に
在るべきじゃないでしょうか?
だから皆さんもどんどん変態に
なって下さいな。
その方が楽。





目が覚めた?









最近ではわたしも
楽しんじゃつて
っていうか…

夜とは言え
この時間はまだ
人通りが多いな…

見られない
ように
気をつけろよ

こ…こんな
短いの…

ぢゅく！

ぢゅ、

きや…

ト…





写真撮られるのすら
快感だなんて…

もっと…もっと
エロい顔しろ…

いいぞ…
やだつ
写真なんてつ

気にしないで
続けろよ

あ…つ
そんな…写真なんか
撮られたらつ!!

いつちやう…つ
ああああんつ

ひしゃく









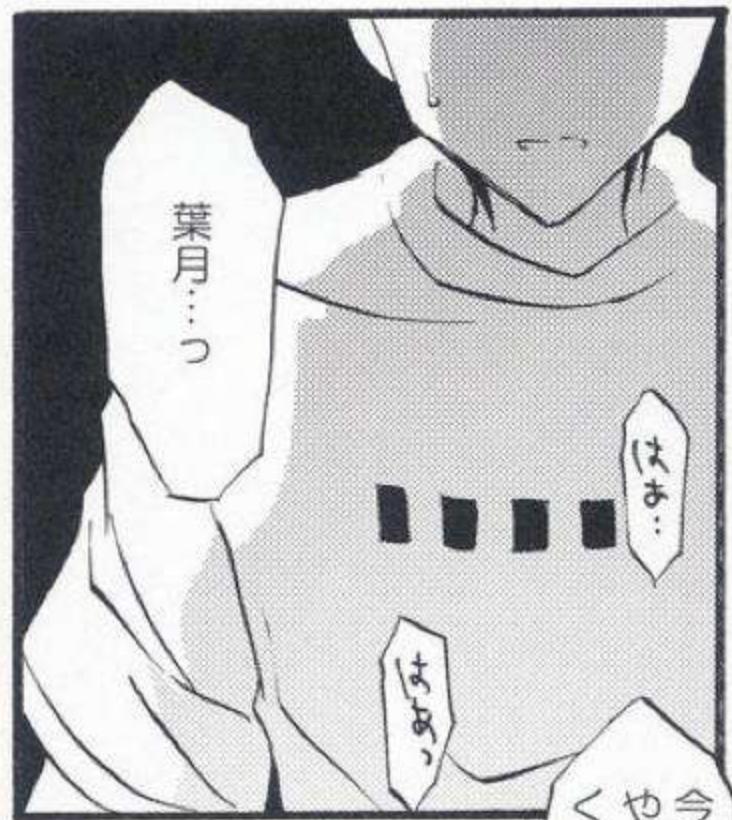












最後まで読んで頂いてありがとうございます。
ホントは何か気の利いた後書きでも書けると良いんですが
頭悪いんで文章が全然思いつきません。
勘弁して下さい。
だから小学校の作文コンテストとか嫌いでした。
あれ超クソ企画。
超くっせークソ企画。

あーでも
そろそろ大人だから
きちんとした文章が書けるように
なりたいでーす。

それではまた～

「illuminati」

2004年12月30日
発行 福のれん
印刷所 緑陽社様

※ネットなどへの無断転載を禁じます
やったら泣かす。
一族全て滅ぼす。



illuminati
fukumoren presents

adult only!

